

【権威DNSサービス調査報告会】 Community I/O

2023年4月21日(金)
DNSOPS.JP幹事会 米谷嘉朗

はじめに

- DNSOPS.JP権威DNSサービス調査チーム(以降、本チーム)は、2020年の活動開始以来、年に数度の対外発表を実施しています
- 今回、それを”Community I/O”と称してみることにしました
- 理由は、対外発表(CommunityへのOutput)を行えば、必ず有益なフィードバック(CommunityからのInput)が得られたからです
- Community I/Oは本チームメンバーのモチベーションを爆上げしてくれています
- 本日は、本チームのCommunity I/Oの一部を紹介いたします

権威DNSサービス調査報告会

- 春に行う年に1度の「権威DNSサービス調査年次報告書発行記念」報告会です
 - 権威DNSサービス調査のことだけで2時間みっちりI/Oします
- 昨年(2022年)の報告会では、そもそも権威DNSサービスの存在を知らない人が多いこと、権威DNSサービスの自前運用を続けるのは何かこだわりがあるのではないかということの2点が重要なフィードバックでした
 - 権威DNSサービスの利用状況調査を始めました
 - 権威DNSサービスを利用しない理由アンケートを実施しました

DNSOPS.JPイベント

- DNSOPS.JPが開催するSummer Day(6月)およびIW BoF(11月)で少し枠を確保して報告会以降の活動状況を紹介しています
 - イベントの他の話題との関連で、いろいろと気づきが得られています
 - イベント終了後の懇親会も重要な情報源です

NOGイベント

- Webコンテンツ配信やメール配送を行うネットワーク運用者も権威DNSの運用を手掛けています
 - NOGも重要なCommunity I/Oの場です
 - これまでにJANOG、ENOG、QUNOGなどで本チーム関係者が活動紹介をしてきました
 - TDNOGやCHUNOGにもお邪魔したいです！
- 昨年のJANOG50では、キャンペーンサイトの権威DNSサービス利用状況を調査すること、もっと広く活用できる情報源にしてほしいこと、外部サービスを実際に使ってみると感動することの3点が重要なフィードバックでした
 - 田中さん、柴尾さんの調査がグレードアップしました

国際カンファレンス

- 2022年度は国際カンファレンスでの発表にもチャレンジしました
 - APRICOT2023(2023年2月)およびICANN76(2023年3月)
- 地域コミュニティの取り組みを紹介し、より広い視点でのフィードバックを得ることが目的でした
 - 発表するまでは、海外ではマネジドサービスの利用は中小規模組織でも当たり前に行われているものだと思っていました
- が、意外とそんなことはなく、組織内で合意を得ることは日本と同様に難しいというフィードバックが得られました
- 有益なコミュニティワークの先行事例であることの認識を得ることができました

事業者インタビュー

- 対外発表以外のCommunity I/Oとして、権威DNSサービス事業者さんへのインタビューも実施しています
 - どの事業者さんにインタビューしているかは非公開です
- 調査をされる側にとって、どのような設問の仕方だと回答しやすい(調査者が回答を見つけやすい)のかを率直にお伺いしています
 - 調査項目や調査手法の改善を目的としています
- あわせて、事業者としてはどのような部分を見つけてほしいのかも素直にお伺いしています

フィードバック起点の取り組み

- 権威DNSサービス利用度調査
 - 長崎県立大学(現在は株式会社ドヴァ所属)の柴尾さん
 - キャンペーンサイトを集める手法の開発は見事でした
- 権威DNSサービスの実利用
 - 株式会社ミライコミュニケーションネットワークの田中さん
 - 『暮らしの手帖』の商品テストのような、誰にも阿らない率直な利用感が魅力です
- 必須機能とオプション機能の明確化
 - 現在の機能一覧はほぼ必須機能という認識ですが、一部Webやメールなど個別サービスに特化したものも含まれています
 - その区別を明確化するという作業です

続・フィードバック起点の取り組み

- 権威DNSサービス利用費用算出公式の作成
 - パラメータについてのフィードバックを募集しています
 - そしてExcel職人も
 - 利用費用 = 初期費・更新費 + Σ 運用費(月/年)
 - 初期費・更新費
 - 契約時、年次更新時、構成変更時、解約時、etc.
 - 運用費(月単位・年単位)
 - 固定費: 月額、年額、寄付(最低額)、etc.
 - 変動費: ゾーン数、レコード数、クエリ数、インスタンス数、etc.
 - オプション費: DNSSEC署名、レポート発行、管理アカウント追加、etc.

続きはパネルで

本調査への協力希望者は個別相談も承っております 😊

【付録】権威DNSサービス調査の資料

<https://dnsops.jp/documents.html> から引用・加筆



調査報告書

[2021年4月9日版](#)

[2022年4月14日版](#)

[2023年4月21日版](#) **NEW!**

フィードバックフォーム

[一般ユーザー用フォーム](#)

← 権威DNSサービスを利用する視点で回答する場合

[事業者用フォーム](#)

← 権威DNSサービスを運用・提供している視点で回答する場合

[権威DNSサービスを利用しない理由アンケート](#)

過去の発表(各種イベントで発表した資料)

2020/06/26	DNS Summer Day 2020	資料1	資料2	2021/06/25	DNS Summer Day 2021	資料1	資料2	
2020/11/26	DNSOPS.JP BoF 2020	資料		2021/07/16	JANOG48	資料1	資料2	資料3
2021/04/09	権威DNSサービス調査報告会	資料1	資料2	2021/11/19	DNSOPS.JP BoF 2021	資料1	資料2	
2022/04/22	権威DNSサービス調査報告会	資料1	資料2	資料3				
2022/06/24	DNS Summer Day 2022	資料1	資料2	資料3				
2022/07/15	JANOG50	資料1	資料2	資料3				
2022/11/29	DNSOPS.JP BoF 2022	資料1	資料2	資料3				
2023/03/02	APRICOT2023 LT	資料1						
2023/03/13	ICANN76	資料1						